

記入例

災害援護資金貸付申請書

令和8年〇月〇日

(宛先)名古屋市長

ご本人が持参されない場合は、
後日電話等でご本人の申請意志
を確認させていただきます。

申請者 住 所 名古屋市〇区〇〇町△ー△

氏 名 名古屋 太郎

電話番号（自宅）XXX-XXX-XXXX
（携帯）XXX-XXXX-XXXX

下記のとおり、名古屋市災害弔慰金の支給等に関する条例に基づき災害援護資金の貸付けを申請します。な
お、必要な場合は、名古屋市において市民税等に関する課税資料（必要に応じ世帯分を含む。）及び生活保護の
受給状況等を確認されることに同意します。

被災日時	令和8年9月8日	被災場所	名古屋市〇区〇〇町△ー△
------	----------	------	--------------

被害の種類	1世帯主の負傷	2住居の全壊	3住居の半壊	4家財の損害
-------	---------	--------	--------	--------

被害の具体的状況	床上浸水（床上約20cm、△時間ぐらい水に浸かっていた）
----------	------------------------------

災害援護資金借受金額	150万円	借受期間	10年
------------	-------	------	-----

災害援護資金の使途	生活の立て直し（被災した家財の買い替え）
-----------	----------------------

世帯 の 状 況	氏 名	続 柄	生 年 月 日	職 業	勤 務 先	収 入(年額)
	名古屋 太郎	本 人	S55.10.5	会社員	XXX会社	〇〇万円
	花子	妻	S58.7.20	主婦		
	孝	長男	H22.1.11	高校生		

後日、保証人ご本人に電話等で確認させていただきますので、
平日の日中に連絡のとれる電話番号を記載してください。

連 帯 保 証 人	住 所	名古屋市〇〇区△△町XーX			電話番号	自宅 携帯	XXX-XXX-XXXX XXX-XXX-XXXX
	氏 名	愛知 太郎	生年月日	S60.8.10	申請者との関係	知人	
	職 業	会社員	勤務先	XXX会社	収入(年額)	〇〇万円	

上記の申請による貸付けが決定されたときは、連帯保証人となることに同意します。なお、必要な場合は、
名古屋市において市民税等に関する課税資料及び生活保護の受給状況等を確認されることに同意します。

原則は市内居住者だが、市外の者しか保証人になるべ
き者がなければ、市外の者でも可。
仮受人と同一世帯の者は保証人とはなり得ない。
仮受人が、他の仮受人の保証人となることも不可。

氏 名 愛知 太郎